

鳥取県選挙管理委員会

- コロナ禍での売り上げ減少事業者へ応援金交付(令和2年度)
- 恵吉市治水対策(小川治水先方へ3年間の整備)(令和4年度)
- 厚生労働省対策(小児と子育て受託児童施設整備)(令和3年度～)
- 米価下落対策。次期作支援金交付(令和4年度)
- 上条地区市川の湧水対策排水ポンプ整備(令和3年度)
- 令和5年度市営住宅の除却と災害対策事業の拡充(令和3年度)
- 麻戸より宅地内土砂除去と災害対策事業の創設(令和3年度)
- 農業用水を取水する河川環境改善事業に着手(令和4・5年度)
- 県道(岡下橋)南、道路の安全のため歩道整備(令和3年度～)
- 川、川合、川合と久興川間の土砂除去と苗木伐採
- 小規模農産物集荷の農産物受取割合を10％に軽減(令和3年度)
- 合併処理浄化槽の設備補修事業の拡充(令和4年度)
- LED照明灯の更新補修制度の創設(令和4年度)
- 自治体職員研修の費用削減と農産物振興事業の拡充(令和4年度)

- 物価高対策。生活者・事業者を支援
- 農業・農村・中山間地域を守る
- 少子化対策。結婚・子育て支援の充実
- 中小企業支援。人手不足対策の実行
- 美術館を活かしたまち・ひとづくり
- 教員の多忙解消など、学校の課題解決
- 災害・感染症への備えを強化

現場主義で、課題解決に取り組みます。
県議会をリードし、県政を動かします。

興治英夫

「コノナツの中、物価高や公共金の引上げ、さには
の動きなど、生活や事業環境の厳しさを増している。
政治を取り組む上、課題は、皆さまの言や行動、全
域に及びます。私は、その声を十分に受け止めて、日々、
課題解決に取り組みます」

コノナツの事業所長・坂倉吉市副副長・小嶋以西の
フタバパールの総務・業務災害防衛の宅地・中古車販売
業の取組など、多くのことを実現するのことができました。
私たちが「こなごな」です。

私たちの住む中部・信濃には、美しい自然、優れた産業特
性、豊かな環境資源と、地域ではさうずうずの力があります。
この方へ人口減少と現状の力の衰えに直面しています。
この地域の誇りと現状の誇りを、人々と産業を守り守
つて、情熱を傾けて豊かに取組みます。皆さまと力を合
元な「こなごな」をつります。

信濃に声をかけよう、信濃に誇りを持とう。皆さまの身近なかりつ
く「こなごな」を、信濃の誇りと誇りを持って、こなごなとして、こなごなと動きます。どうかさあしくお願
いいたします。

情熱・実現力

立憲民主黨

あなたの声で県政を動かします。



おきはる
英夫

現場主義で生の声、届けます



由田
よしだ
たかし

- ① 米をはじめ、畜産・林業など消費利用被大をはじめる一次産業と環境の循環をはかります
- ② 県立厚生病院の診療科拡充、保健所体制など地域医療保健を充実させます
- ③ ジェンダー平等、「性別で分けない教育現場に」を求めます
- ④ 包括的差別禁止法・人権侵害救済制度の成立をめざします
- ⑤ 河川氾濫防止のため、引き続き二級河川の計画的整備をすすめます
- ⑥ 県議会政務調査費4割カットなど、議会の見直しなど提言していきます

共生社会を支える力に

東山の河が湧てあつた高水川、久米村に響ひ、經る處の空地は道なかりさうした高水川、又久米村を越へてゐる山に渡り、瀧尻の貴重なるを知る。

後、これを政府の原告となし、教育工部省高田まで命令に依り自持たれた性格が、同和會社より一誰と違ふべし今の自分でいいんだ」と罵られ敗れた。

高水から清原に至る間に於て大雨や水害が往來するところを以て、昭和59年、台風11号による小鴨沢川の砂防流出事故をはじめとする管理の天神川・月川流域で堤防を守つた結果、高水の整備を要する。

此方三浦市議会は就て「自らも主張を先行しては合意を得ない」と強く立場の固さを会得した。父の遺言を承けたことと、特に立場の固くを會得した。父の遺言を承けたことと、特に立場の固くを會得した。父の遺言を承けたことと、特に立場の固くを會得した。

70年に至り、皆々には感謝の念をこめて「環境が新鮮な海」の力を振りがれる決意です。ご支援をよろしくお願いいたした。

愛児園、倉吉幼稚園、成徳小学校、鳥取大学附属中学校、倉吉東高等学校（硬式野球部所属）、早稲田大学商学部卒業、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社リクルート、
慶應義塾大学大学院
経営管理研究科(MBA)、
倉吉市議会議員

野球観戦、旅行(大学時代はバックパッカーで20カ国東南アジアを中心に回りました)

消防団員(成徳分団)
成徳地区大正町厚生部長
倉吉青年会議所会員(JC)

●生年月日 平成3年4月15日(31歳)
●家族構成 父、母、妻、息子(1歳)

倉吉の未来のために

自らの足で行動し、常に素直に謙虚な姿勢で、
倉吉・中部地域の活性化に取り組みます。

31歲

とば
鳥羽喜一

きいち

振興

長期的な視野で、戦略的に、企業誘致等を通じた働き口の創出を目指します。また、地元企業を県内外に発信することで、地元の企業を大切にし、育てます。

中部の県立高等学校の魅力を高め、鳥取県東西部の高校にも引けを取らない教育環境の整備を目指すことで、県全体の高校の水準を向上させます。

少子高齢化社会に突入している中、高齢者や子育て世代が安心して生活が出来る、きめ細やかな行政サービス推進のために、デジタル技術を積極的に行政へ取り入れます。

異常気象において大雨・大雪が頻発する中、災害が起きる前の、「防災減災」に取り組めます。また、防火意識を高め火災の予防を徹底します。

鳥取県の基幹産業である農林水産業を、世界に誇れる産業にするべく、商品のブランド化を進め国内外に発信し、後継者不足問題にも真摯に取り組みます。

鳥取県議会議員
3期目に挑戦

一人ひとりの暮らしを守り

いつまでも安心して暮らせる地域をつくります

- か 変えよう考えよう
- わ 私たちの地域の
- へ ベースは鳥取ブ
- ひ 広い視野と発想
- ろ 論より行動
- し しっかり働きます

豊民所得の向上と

人材の育成

私
の
役
割

- ・議会の一員として知事の提案や執行をチェック
- ・皆様から寄せられる身近な課題や要望を解決
- ・身近な課題から県全体の課題を抽出し仕組みを変える
- ・未来に向けてやるべきことを問題提起

- すべての産業において売上高と生産性の向上を目指す
- 一人ひとりの能力を伸ばす教育を確立させる
- 違いを認め合い互いに支え合う自治と共生のまちをつくる

かわべ洋を
もっと詳しく



【プロフィール】1965年6月 倉吉市生まれ(57才) 1989年同志社大学法学部政治学科卒業 ▶2002年倉吉市議会議員に当選(～2009年) ▶2015年鳥取県議会議員に当選 ▶2016年自由民主党入党 ▶2019年鳥取県議会議員に当選 会派:鳥取県議会自由民主党 委員会等:地域づくり県土警察党任委員会委員長、議案改革推進委員会委員、鳥取・岡山県境議員連盟委員ほか

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版して印刷したものです。)